

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和6年4月8日

○概要

- 1) 水温：表層で14.1～16.2℃、底層で10.5～13.4℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で29.9～33.8、底層で34.0～34.3の範囲にあった。
- 3) pH：8.09～8.34の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.3～0.6 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：7.2～11.3mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は2.7～8.8 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P) : 0.9～6.3 μg/L

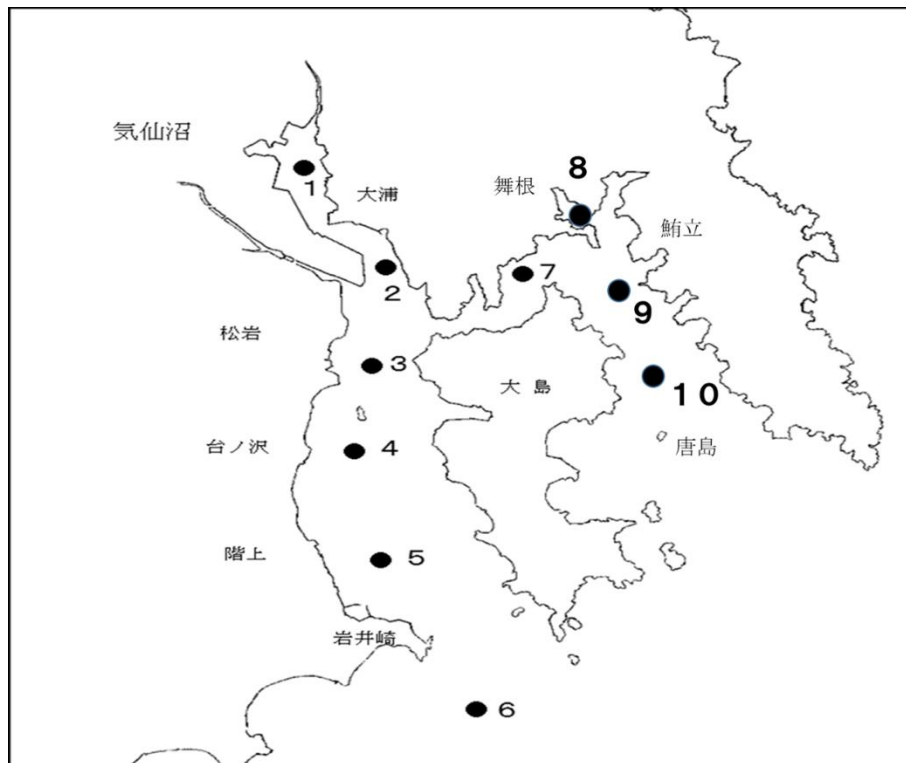
アンモニア態窒素 (NH₄-N) : 0.1未満～5.4 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N) : 0.1未満～1.7 μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N) : 2.3～33.8 μg/L

(三態窒素※ 2.6～40.9 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

